



## 協議会だより

第二次「第五地区・地域福祉活動計画」を策定中  
(令和3年から令和7年まで)

地域福祉活動計画は、第五地区の住民が安心して暮らせるために、いろいろな行事や研修会を開催し、「誰もが何時でも居心地よい第五地区」を目指して、5年前に作成しました。

サロン活動や地域たすけあい事業、環境美化の取り組みなど多くの計画を策定して、実行してきましたが、各町の活動にも濃淡があり、一部の計画が進んできたただけでした。

これからの「第二次 第五地区・地域福祉活動計画」を策定するために、「第一次 第五地区・地域福祉活動計画」を基礎として、「交流の場を 広げ・作り 人を知ろう」とまず各町を知ろうから第二次計画を進めることにしています。

これから、第二次地域福祉活動計画策定委員（名簿参照）を中心に、来年3月の発行を目指していきます。



## 第2次地域福祉活動計画策定委員会名簿

役職	委員名	備考	役職	委員名	備考
会長	小林 忍	第五地区住民自治協議会会長・北石堂町区長	委員	中島 克文	末広町副区長
副会長	臼井 正行	第五地区住民自治協議会副会長・中御所区長・健康福祉環境部会長		伊藤 克昭	中御所公民館長
委員	森 良彦	南石堂町区長・総務広報部会長		小林 澄子	第五地区民生児童委員協議会会長（中御所代表）
	川井 清司	岡田町区長・生涯学習青少年育成部会長		原山保米治	第五地区高齢者福祉部会
	柏木久仁昭	末広町区長・安全防災部会長		田中のぶ代	第五地区主任児童委員
	須田荘一郎	南石堂町区長代理・環境委員長		篠原 好一	第五地区主任児童委員
	青山 茂樹	北石堂町副区長		刀根川 廣子	民生児童委員（南石堂町代表）
	水井 睦夫	岡田町区長代理		中山 君江	民生児童委員（北石堂町代表）
	宮川 佳久	中御所区長代理		吉原 保	民生児童委員（岡田町代表）
長野市社会福祉協議会	上条 徳善	長野市社会福祉協議会地域福祉課主幹		事務局	戸谷 裕治
事務局	綿貫 勇	長野市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉担当	小林 英恵		第五地区住民自治協議会事務局職員
	松橋 泰	長野市地域・市民生活部地域活動支援課課長補佐	岩月 真紀		第五地区住民自治協議会地域福祉ワーカー
	藤澤 昌一	長野市地域・市民生活部地域活動支援課			

## 令和2年度 第五地区地域力向上支援金事業

今年度の、「第五地区地域力向上支援金」は、中御所区と南石堂町区から応募がありました。この支援金は、地域で活動している様々な団体に対し、地域の活性化や課題の解決の活動に、長野市が支援するために交付されるものです。

選考委員会が、応募のあった事業を審査し、支援対象事業を決定します。

令和2年度は、下記の事業への支援金が決まりました。地域の活性化に向けて、活用をお願いします。

地区	事業主体	事業名・金額	事業の概要
中御所	中御所区	地域の安全安心の実現を図る上で必要な音響機器（アンプ）の購入 343,000円	毎年行われている、防災訓練時に、ハンドマイクを使用しているが、片手がふさがったり、後方に聞き取れなかったり、不便であった。
南石堂町	南石堂町区	地域住民の健康福祉の充実を進めるために必要な卓球台の購入 121,000円	月2回行われている、卓球クラブで使用している卓球台が古くなってしまい、支障をきたしていた。住民参加の拡大も含め購入する。
合計		464,000円	



# 「安心して暮らして」いくには！ 交流

## 町を知るために、今回は第五地区にあ

安心して暮らしていくには、人  
そのためにまず、第五地区内にあるいろいろな名所旧跡をはじめ、老舗のお  
今回は、第五地区内にある「山王・裾花の両小学校」を紹介します。多くの住民の皆様はどちら  
運動会や遠足、学芸会や音楽会、あの頃の「セピア色の卒業写真」を見ながら、懐かしい思い出

### 山王小学校

現在の生徒数は242人です。1・2年生は1クラスで、3～6年生は2クラスです。

学校の目標は「たくましく育つ山王の子ども」

心豊かに感ずる子ども（感動）

助け合い、本気でやりぬく子ども（協働）

深く考え、自ら学ぶ子ども（学道）

で、力を合わせています。

### 山王小学校の歴史

大正12年6月19日に、長野市尋常小学校山王部校として開校した。

山王の名前の由来は、南石堂にあった「山王神社」にちなんで「山王」と命名された。大正15年4月に山王尋常小学校となり、982名が在籍した。昭和22年に長野市立山王小学校となり、1823名が在籍していた。

校舎の西側には、昭和11年に開業した「善光寺白馬電鉄」がガンソリンカーを走らせ、長野駅から1.1km付近に、山王駅があった。昭和19年まで利用されていた。その西側には、長野市営プールがあり、飛び込み台や子供のプールもあり、かなりの賑わいを見せていた。校内横にあった山王駅は、現在も階段の一部が僅かに残っている。

昭和29年には、安茂里小学校に通学する、低学年の小柴見・平柴地区より2・3年生108名を受け入れた。

昭和35年度では、卒業生が296名で、南部中学校へ64名、裾花中学校へ135名、川端中学校へ45名、西部中学校へ18名、その他は附属中学校等への進学先となっていて、6年間の仲間とは、離ればなれになった。

昭和50年には、生徒数が減少し、542名であったが、学区変更に伴い、安茂里地区の小柴見・平柴・平柴台を編入し、生徒数が減少している中、716名と増加した。

昭和45年1月に、旧市営プール跡に新校庭ができ、46年から48年にかけて、北校舎・南校舎が新しくなった。

現在第五地区では、北石堂町・南石堂町・岡田町・中御所（1丁目）の子供たちが通学している。

※写真は、山王小学校創立70周年記念「目で見える山王小学校のあゆみ」から引用しました。



40周年校舎（左側に市営プールが見える）



70周年校舎（市営プール跡は校庭になった）



平成5年七夕集会の一コマ

# 流の場を「広げ」「作り」人を知ろう！

## ある山王・裾花小学校を紹介します。

を知るところから始まります。

店、懐かしい場所などを紹介し、町を知ってもらう企画をたててみました。

かの小学校を卒業し、今通学している児童や、これから入学する子どもさんも多いと思います。

をとおして地域でいろいろな人と交流を深め、多くの話し相手をつくってみてはいかがでしょうか。

### 裾花小学校

現在の生徒数は542人です。1年生から5年生まで各3クラスで6年生は4クラスです。

学校の目標は「ポプラのように たくましく 心ゆたかな子」

ポプラの根 深く学ぶ かしこい子（ふかく）

ポプラの幹 心と体 つよく たくましい子（ふとく）

ポプラの葉 心ゆたかに やさしい子（ゆたかに）

で、力を合わせ頑張っています。

### 裾花小学校の歴史

戦後、人口の増加が始まり、長野市内（城山・山王・鍋屋田・芹田等）には11の小学校があった。

中御所地区は、芹田小学校に通学していたが、いよいよマンモス校になり、昭和24年9月の裾花川の大氾濫を契機に、荒地となった九反一帯を確保して地元の願いであった独立校を建設しようとする動きが活発になり、地元の土地所有者も土地を提供し、昭和26年から工事が始まり、その年の11月に、在校生が芹田小学校から机や椅子を運び入れ、5日に移転開校式が行われた。そして、さくらの咲き誇る、昭和27年4月1日に初めての入学式が行われた。この年の生徒数は764人だった。

昭和33年になり、待望だったプールの工事が着工し、9月に新設のプールで、水泳大会も開催された。それまでは、裾花川で夏の水泳をしていたが、急な増水や水質の問題、PTAによる見張りなど、大変な苦勞があったと聞いている。

歴史の中で、忘れられないのは、昭和38年2月の、中校舎の焼失である。原因は不明だが、放課後の2時頃に発生した火災は、あっという間に中校舎を火の海にした。

昭和35年に、長安橋ができたことと、児童の減少もあり、昭和40年に、安茂里小学校に通学していた米村地区・伊勢宮地区の児童を編入することにし、新しく出来た宮沖地区の児童もその後通学することになった。

その後、木造の旧校舎に代わり昭和54年に1,129人の生徒数を抱えて、現在の新しい校舎とグラウンドが出来上がり、今でも大きくそびえたつポプラが今も、児童を見守っている。

※写真は、開校30周年「裾花のあゆみ」創立50周年誌「大樹ポプラ」から引用しました。



昭和38年校舎（右奥が長安橋）



昭和42年校舎（校庭はこの頃南側にあった）



50周年記念式典の一コマ



## 再開した地域活動の紹介 ～やっと会えたね～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛していた各町の地域活動が再開しました（飲食を伴うサロン活動などを除く）。マスクをしての参加、椅子や手すりの消毒、換気の徹底など、みんなで気を付けて活動しています。

### 岡田町はつらつ体操クラブ

岡田町公民館 第2・4（月）10時～

6月8日（月）から再開。久々の再会に笑顔が広がりました。また、休憩中に防災・防犯の話し合いも。助け合いの意識も高まっています。



### 岡田町ノルディッククラブ

年4回（土）9時30分～

6月27日（土）、密にならないように間隔をあけて裾花川河川敷を歩きました。「眠れない時は、この景色を思い浮かべるの」という参加者の声も。やっぱりここは、地域の大切な場所。



### 中御所すく楽クラブ

中御所公民館 毎週（木）10時～

自粛期間中、体操やレクなどを載せた「すく楽通信」を3回発行。6月4日（木）から再開。参加人数が多いので公民館全館（1階、2階、ステージや廊下）を使用し、ソーシャルディスタンスを保ちながら体操しています。「すく楽クラブに行きたい気持ちが溢れてくる」と、熱い思いを語る方も。



### 南石堂町卓球クラブ

南石堂町公民館 第2・4（木）18時30分～

7月9日（木）から再開。仕事をしている方が多いため、夜の時間帯に活動しています。

「身近な公民館で、楽しく運動できる」と参加者に好評で、新しいお店や病院の情報交換も。

まちなかの心が温かくなる居場所。初心者大歓迎です。



募集  
します

### ～「セピア色の写真」でつながる～

昔のまちの風景や子供の頃に遊んだ場所など古い写真がありましたら、当時のエピソードを添えて事務局までお寄せください。一枚の写真が「なつかしい地域の同窓会」に、そして大切な「交流の場」になるかもしれません。

事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)

メール dai5@feel.ocn.ne.jp